

恋

-REN-

心

-SHIN-

心

-SHIN-

慕

-BO-



幽谷霧子本
Presented by
Garimpeiro

ある夜の
事務所

2 8 3

どう…
ですか？

気持ちいい…
ですか？

あぁ…
気持ちいいよ

よ…
よかった…

それじゃ…もっと
頑張りますね



どうして
霧子とこんな

あぁ…



関係を持って
しまったのかという

あれは
数週間前に遡る…

心 - SHIN -

心 - SHIN -

- REN -

- BO -

恋

慕



連日の激務により
事務所に缶詰状態が
続いていたある日

疲労感で身体は
くたびれていたが



ちんこだけは
何故か元気だった



そんな中
アイドルたちの
帰りを見送った後

大変酷い
話だが



どう足掻いても
これ以上我慢できずに
一度ヌクことにしたが…



戻ってきた霧子に
見つかって
しまつて

プ…プロ
デューサーさん…



わ…わたしに
お世話…
させてください!!

いつもわたし達のために
頑張ってくれている
プロデューサーさんに
恩返し…したいんです

勢いとムラムラに
押されてしまった



わたしが…ご迷惑を
おかけしすぎて…
体調がおかしく
なっちゃったん
でしようか

ホ…ホルモン
バランスとか…

あつ
いや!





一日目

最初こそ怯え気味
だったが

ゆっくり時間を掛けて
いくことよって
少しづつ慣れていった
ようで

五日目



そこからは霧子
らしいとても
献身的な奉仕で

十日目

俺の反応を見て
気持ちいい所を
的確に突いてくる
ようになった

二十日目

気づけば…
他のアイドルたちが
帰路についた後に
シてもらうのが
習慣になり

そして…

今に至る
わけだが…





とても…可愛らしい
声を出してました



この辺りを
弄っている時…



そっそう…っ
だ…っ
たかっ？

…ごめいっ
…おまっ



お口の
中に…

出して…
ください



本当にいかん…!!

ここは
もう…!!



責任を
とって…!!



霧子!

はっはい!?



精子さん…
いっばい…



責任を
取らせてくれ…!!

愛



ふ…不束者
ですが…

よろしく
お願いします



あつあの…
うれしい…です

でも…
わたし一応…

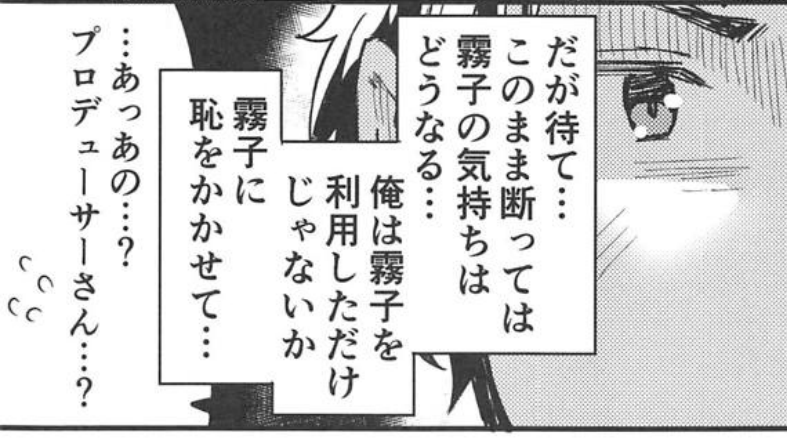
ん？

アイドルの
身ですし…
…でも



プロ
デューサーさんが

わたしを求めて
くれるのでしたら…



だが待て…
このまま断っては
霧子の気持ちは
どうなる…

俺は霧子を
利用しただけ
じゃないか

霧子に
恥をかかせて…

…あつあの…？
プロデューサーさん…？



えっ責任を取るって
そういうこと
だったか…？
いいや違う…断じて
違うはずだ…



そうだ…
責任をとって
霧子を幸せに
してやるんだ俺え!!



いや…女の子に恥を
かかせるなんて…
あつてはならん!!

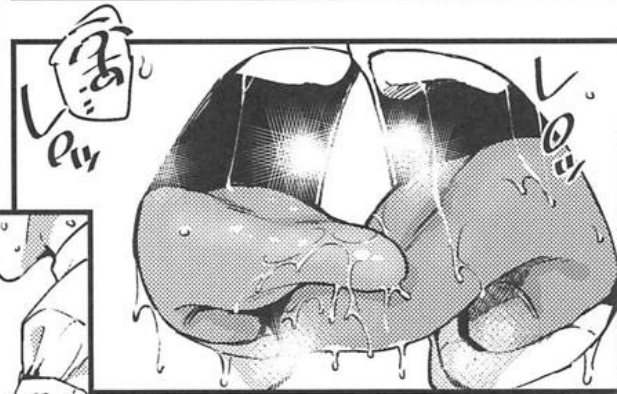


お口が塞がっちゃって
いると…息が…
苦しいですね…

すみません…

…鼻で息をすれば
良いのでは

…あっ!?



…かっ

可愛すぎる
だろ!!



そっ
そうですよね…

緊張しちゃって…
頭が空っぽに…

わたしったら…



急に...どう
したんですか

あっ
あっ
あっ...
プロ
デューサーさん?



んあっ!?

しゃん



霧子の耳
おいしい

それとすごくいい
匂いしてる

お薬の匂い...
でしょうか?

それも
あるが...



シャンプーかな?
自然な
優しい香りだ

癒やされる

もっと...霧子に
触れたいな



いいか?

挿れて…



はい…



霧子…

その絆創膏は…

あつ
あの…わたしに…
魅力が…ないの
かなって…

こんな関係になつたのに俺が
一歩踏み出さなかつたから…



あつ…



女性だ!!



魅力的な



そんなことはない

霧子は



だ…大丈夫か？

は…はい

も…もっと…

プロデューサーさんを感じたいんです…だから…

プロデューサーさんもわたしを…感じて…ください

わかった

びりびり…

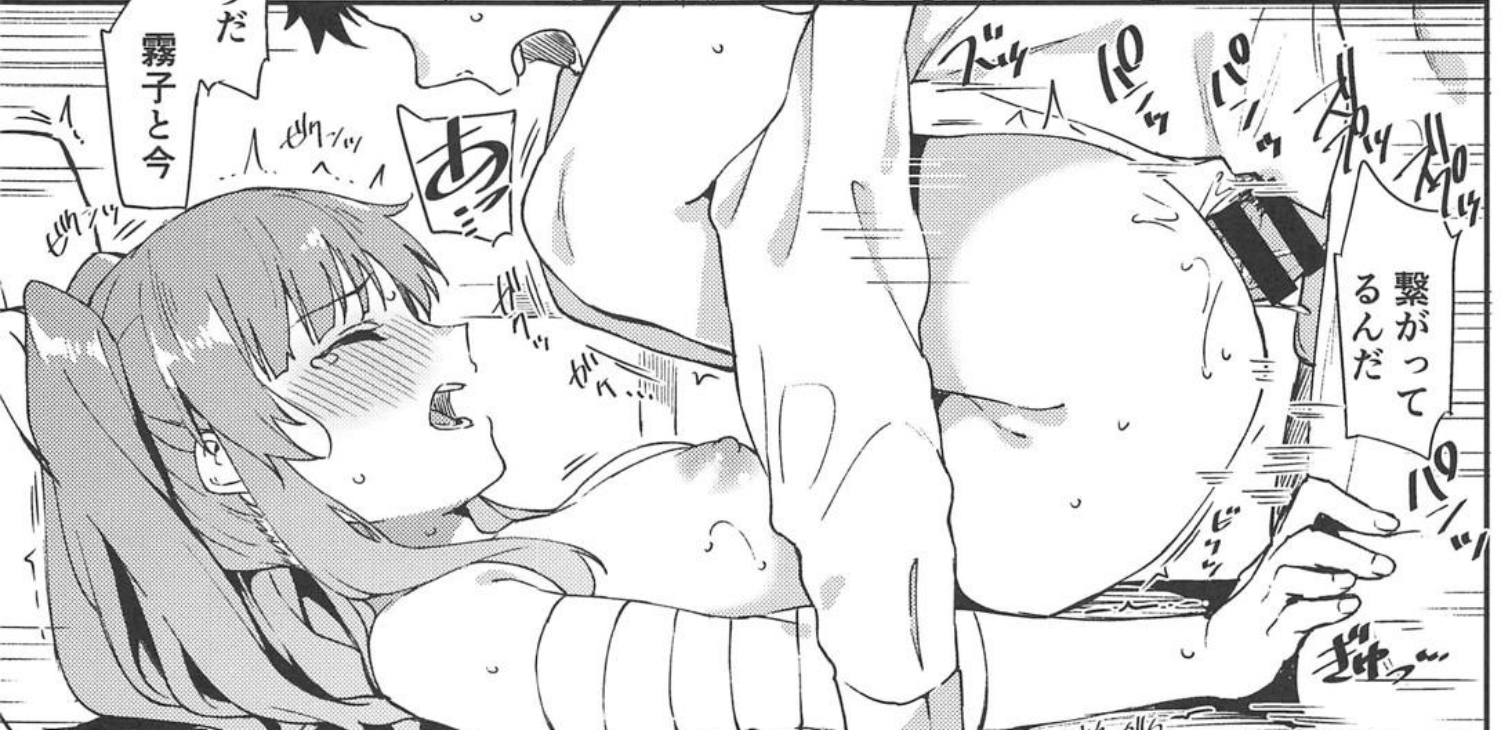


プロデューサー
さんが

入って...
きて...

本当に
ひとつに...
なっちゃっ
たんだ...

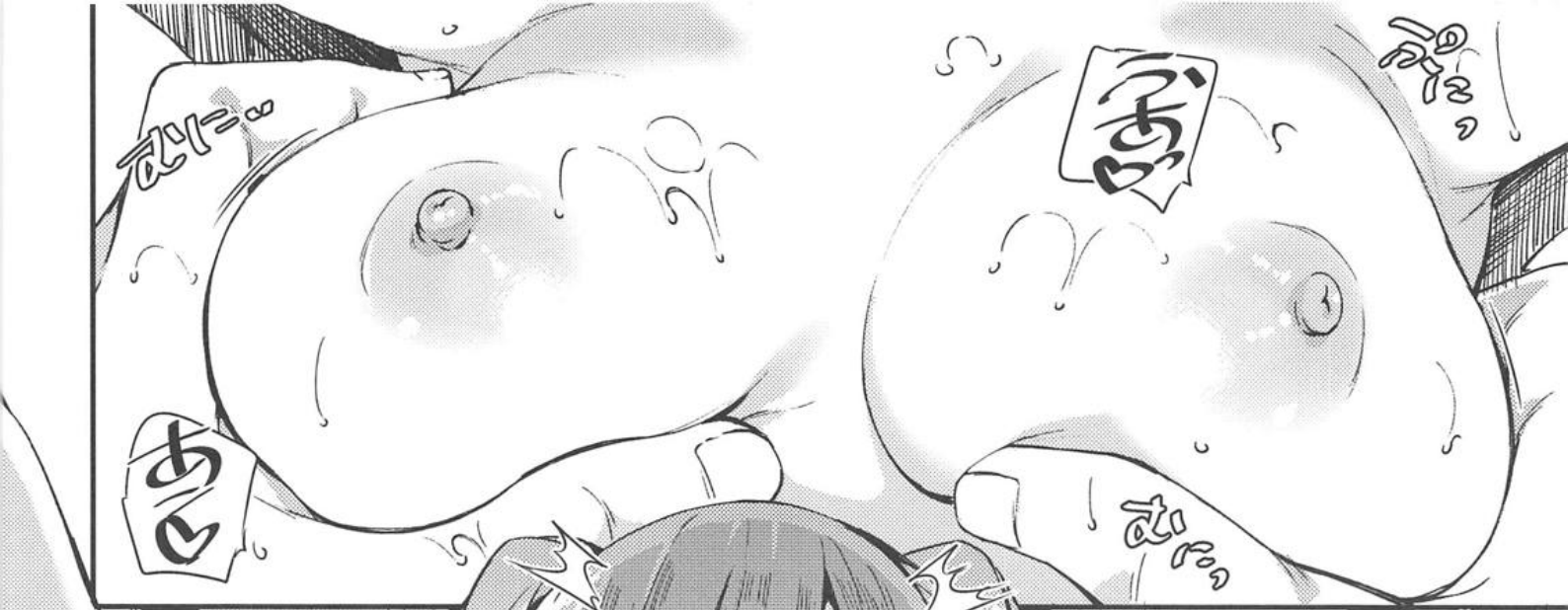
奥の奥まで...



霧子と今

そうだ

繋がって
るんだ



溶けちゃい…
そうです…

プロデューサーさんが
触れてくれるところ
全部が暖かくて…



いい
ですか…?



気持ちよくな
ってしてくれて
るんだな

気持ち…

プロ
デューサーさんは



そんなの...
気持ちいいに...

決まってるだろ!



はげし...

霧子
俺…っ!!

プロ…
デューサーさん
のお…おちんちん

すごく
脈打ってて…

苦し…そう…

イ…イって
くだ…さい

わっ
わたし
も…もう

ああ
一緒…

一緒に

イこう!!

ビク…ビク…

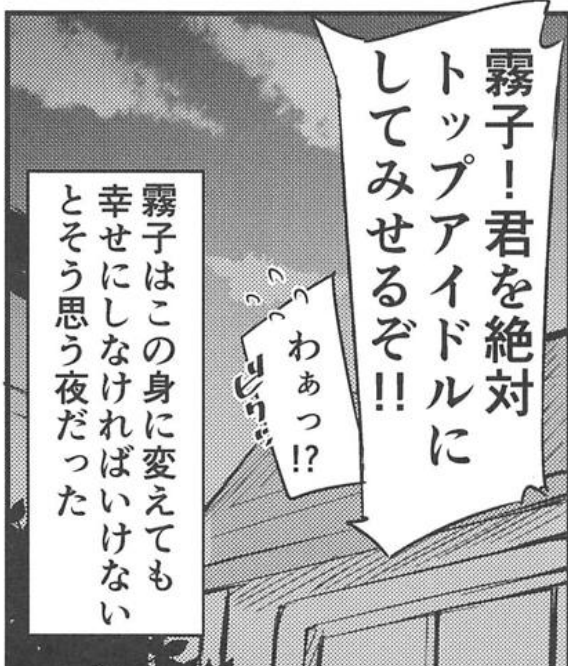
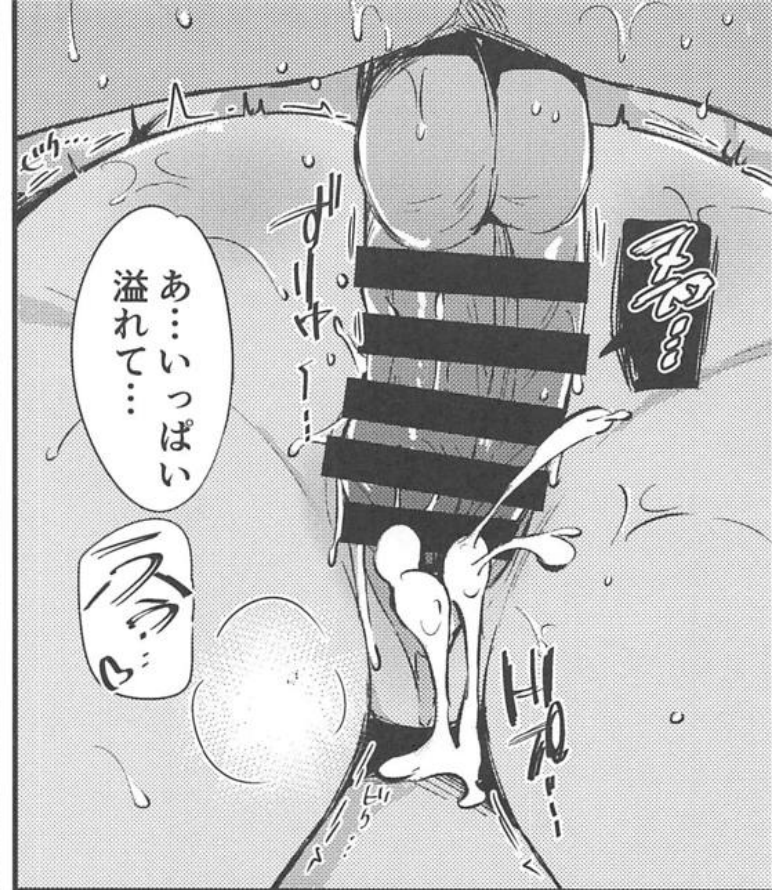


イツちや
います…!!



イク…





後書

こんにちは、まめでんきゅうです。
この度はこの本を手にとっていただき有難う御座います。

今回はシャニマスの霧子本を描かせていただきました。
シャニマスはアイドル数が少なく全アイドルが
目の届く範囲にいるおかげでプロデュースする度に
その子を好きになってしまうことが多く
どの娘で描くか悩んだのですが霧子を選ぶことにしました。

霧子はおとなしい感じに見えてナチュラルに相手を
思いやる言葉を発するので結果的にアンティーカの
たらし枠は彼女では…とイベントを見る度に思います。

シャニマスはログボやデイリーミッション等だけで一週間で
17連分ほど石が貯まるのでその部分だけでも
なかなか楽しめますよ！
基本青天井なのがつらいですが…

それではtrueend目指してプロデュース業に励んでいきます。

奥付

発行者:まめでんきゅう

発行サークル:Garimpeiro

連絡先:garimpeiro@light-bulb.sakura.ne.jp

発行日:2018年12月31日

印刷会社:スズトウシャドウ印刷様

無断転載及び複製を禁止します。



THE IDOLM@STER SHINY COLORS FAN BOOK
Presented by Garimpeiro
2018 WINTER